

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月14日(2021.1.14)

【公開番号】特開2020-116471(P2020-116471A)

【公開日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2020-031

【出願番号】特願2020-86147(P2020-86147)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月30日(2020.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄を変動表示する特定表示手段と、前記特定表示手段における図柄の変動表示を開始させ、前記特定表示手段に特定の図柄の組み合わせを最終的に停止表示させる第1制御手段とを備える遊技機であって、

前記特定表示手段は、

前記第1制御手段に制御され、前記第1制御手段にて実行された抽選の結果を停止結果として表示する第1表示手段と、

前記第1表示手段とともに前記遊技機の遊技状態を遊技者に報知可能な第2表示手段とを備え、

前記第1表示手段および前記第2表示手段は、行方向および列方向のそれぞれに複数のドット表示を有し、全体として一定間隔の格子状に配列された前記複数のドット表示の組み合わせによって、前記遊技機の遊技状態を遊技者に報知し、

前記遊技機は、

前記第2表示手段を制御することによって、前記第2表示手段における図柄の変動表示を開始させ、前記第2表示手段に特定の図柄の組み合わせを最終的に停止表示させる第2制御手段とを備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、複数の図柄を変動表示する特定表示手段と、特定表示手段における図柄の変動表示を開始させ、特定表示手段に特定の図柄の組み合わせを最終的に停止表示させる第1制御手段とを備える遊技機であって、特定表示手段は、第1制御手段に制御され、第1制御手段にて実行された抽選の結果を停止結果として表示する第1表示手段と、第1表示手段とともに遊技機の遊技状態を遊技者に報知可能な第2表示手段とを備え、第1表示手段および第2表示手段は、行方向および列方向のそれぞれに複数のドット表示を

有し、全体として一定間隔の格子状に配列された複数のドット表示の組み合わせによって、遊技機の遊技状態を遊技者に報知し、遊技機は、第2表示手段を制御することによって、第2表示手段における図柄の変動表示を開始させ、第2表示手段に特定の図柄の組み合わせを最終的に停止表示させる第2制御手段を備えることを特徴とする。